

福音の園だより

平成十八年度「高齢者雇用優良事業所 協会会長賞」受賞
TBSラジオ『メイコのいきいきモーニング』取材紹介施設
介護保険事業者指定 一七〇四〇一三八一
350・0016 埼玉県川越市木野目一八七八番地一
特定非営利活動法人 福音の園・埼玉事務局
☎049・230・1111(FAX230・1112)

ご家族の声

神のご加護を受けた母の笑顔

母（Ｔ）が息子の顔と名前を忘れてしまつてから、まもなく三年を迎えようとしています。

昨年の秋、認知症の母の介護に疲労困憊する父親を助けるため、私は母にとって最適な介護施設をさがす日々を続けていました。

そしてある日、父親と共に母が信仰していた聖書の言葉を拝す「福音の園・川越」にめぐりあいました。それは、間違いなく母と家族にとってすばらしい出会いでしたが、母の信仰心が認知症という境遇の中においても、神のご加護を享けた瞬間ではないかと感じています。

母は、教育熱心で三人の子どもの成長を何よりも大切にしていました。また、イエス・キリストを愛し、人と接することも大好きな人です。

入所から九ヶ月を経過し、面会の際に表情豊かになる母を見て、スタッフの力の大きさに家族全員で心から感謝する毎日です。

（川越市伊勢原町 I・A）

園芸療法研修者の声

スタッフの包み込むような優しい物腰

私は、ヘルパー通信講座を受講した折、そして現在、園芸療法研修会のスタディー生として、あちこちの施設にお邪魔をさせていただいて、見学やら実習やらをさせていただいているのですが、こんなにいい雰囲気の素晴らしい施設にお伺いしたのは初めてでした。入所されている方々の穏やかな表情、時間もゆったり流れているようで、ホーム長様はじめ、スタッフの皆様の包み込むような優しい物腰に、ここで日々を送れる人は何て幸せな人達なのだろうと思ひ、私が頭の中で描いていたグループホームはこういうのだったと思ひを強くしました。

父が認知症で特別養護老人ホームにお世話になった折の、待遇に父をとて悲しい思いにさせられました。今日、現実にごこのような施設があることに驚き、私が巡り合うことができ、とても嬉しい一日でした。（中略）

いい一日を送らせていただき、本当にありがとうございます。 （さいたま市 M・T）

研修者の声

子供を慈しんでおられるような手

三日間、実習させていただきありがとうございました。他では得ることの出来ない、貴重な体験をさせていただき、日を増すごとに感謝の思いでいっぱいになっております。（中略）

楽しみにしておりました二日目の園芸療法は、思っていた以上に学ばせていただいたり、気付か

せていただきました。ご利用者の皆様が種をまき、育てられたマリーゴールドの、まだ弱々しく見える苗を植えられる時、「大きくなるんだよ、頑張つてネ」と根元の土をトントンと押さえておられる手は、まるで小さな子供を慈しんでおられるように見えました。今までの人生を思い出しておられるように見えました。

成果ではなく、過程が大切であるということ、そして植え方など、修正が必要な時は利用者の皆様が引き揚げられてから直す…ということなど、人生の大先輩の方々の人格を大切にすることの意味を教えてくださいました。

“ご利用者にとって、最大の「環境」はスタッフ”というお言葉を忘れることのないよう、日々仕え、働く者とならせていただきたいと思います。

（グループホームみくに松戸の園 S・I）

共用型デイサービスについて

共に過ごしていただくために

先月号でお知らせしたところ、早速お問い合わせをいただきました。「別室」で行なうデイサービスではなく、十八名のご入居者と共に一日を過ごしていただく「共用型」デイサービスです。

尚、事業指定認可に義務付けられている「通所介護事業管理者」研修が今月中旬実施となりましたため、「デイサービス 福音の園・川越」開設は来年一月以降となりました。ご了承願います。

御礼

みやぎ米

（ホーム長 杉澤 卓巳）
M・K様（宮城県栗原市）

渋柿

K・S様（新潟県上越市）

手打ちソバ「百丈」鈴木 壮夫妻（川越市）